

第37回くまもとねんりんピック 2025

ソフトバレーボール大会実施要領

1 主催 (一財)熊本さわやか長寿財団、熊本県、(公社)熊本県老人クラブ連合会

2 共催 熊本県ソフトバレーボール連盟

3 日程

令和7年 5月11日(日) 受付 午前8:30

開始式 午前9:00

※開始式には、全員参加すること。

競技開始 午前9:30

4 会場 熊本県民総合運動公園 体育館

5 募集チーム 12チーム(108人)

6 参加資格 県内在住者で、令和8年4月1日時点で60歳以上の者

(昭和41年4月1日以前に生まれた者)とする。

7 チーム編成

(1) 1チーム9人以内(監督1人、選手60歳以上男女各4人、計9人以内)とする。

(2) 監督は選手を兼任できるが、選手としても登録すること。ただし規程の選手数を越えてはならない。

(3) 1チームのメンバー構成はすべて熊本市在住者または、すべて熊本市外在住者とする。

8 競技規則

(公財)日本バレーボール協会制定の「ソフトバレーボール競技規則」を準用する。

9 競技方法

(1) 試合は4人制男女混合とし、男女各2名が常時プレーすること。

(2) 予選は、3~4チームのリンク戦を行い、(参加チーム数により変更があるかもしれません)全チームが決勝トーナメントに進む。

(3) 予選決勝とも1セット15点のラリーポイント制、ジュースの場合17点までとする。(2セット先取)

(4) 勝敗の決定は採点法とする。

- ① 勝者2点、敗者1点、棄権、没収0点
 - ② 得失セット率
 - ③ 得失点率
 - ④ 直接対戦の勝者
 - ⑤ 決しない場合は、代表者によるジャンケンとする。
- (5) 試合球は、(公財)日本バレーボール協会公認球を使用する。
- (6) ネットの高さは、2メートルとする。

10 全国健康福祉祭(ねんりんピック全国大会)への派遣選手選考について

- (1) 第37回全国健康福祉祭ぎふ大会への派遣選手は、大会成績の上位チームから選出し、熊本県ソフトバレーボール連盟が推薦するものとする。
- (2) 該当チームが辞退した場合は、次の順位チームを繰上げて選出する。
- (3) 前年の全国健康福祉祭へ選手又は監督として参加した者については、第37回全国健康福祉祭ぎふ大会に参加できない。